

総務委員会会議録（要点筆記）

平成27年6月1日（月）

午後 1時30分 開会

○鈴木幸彦委員長

ただいまから総務委員会を開会します。

本日は市長にご出席いただいておりますので、まず初めに市長からご挨拶をお願いします。

○榊原純夫市長

初総務委員会の開会にあたり、一言あいさつをさせていただきます。本日は、総務委員会所管の各部、各課の主要事業につきまして、それぞれ担当課長から説明させていただきますので、よろしくお祈りを申し上げます。

○鈴木幸彦委員長

ありがとうございました。市長は他の公務がありますのでこれで退席されます。

しばらく休憩します。

午後 1時31分 休憩

午後 1時31分 再開

○鈴木幸彦委員長

委員会を再開します。

初めに、5月20日に開催されました、委員長連絡会議において説明を受けた事項について、ご報告申し上げます。

まず、初めに、常任委員会の旅費につきましては、予算1人当たり9万円以内で実施します。その他の委員会旅費は、議会運営委員会が1人当たり4万5千円以内、特別委員会は、1人当たり4万5千円以内となっています。

次に、「閉会中の調査事項について」ですが、特別委員会設置の関係もありますので、委員の意見を十分に聞き協議し、早めに各委員会の調査内容を決定するようにとのことでした。

次に、議員勉強会について平成26年度と同様に27年度についても、議員勉強会の予算を6回分計上してあるとのことでした。そのうち、各常任委員会で1つずつテーマを決めていただきたいとのことでしたので、良いテーマや講師の方がみえましたら、是非、ご提案をお願いします。

次に、事業評価について、実施方法は、現行どおりで、開始時期については、選定及び審査に十分な時間を確保するため、初委員会等から概ねの方向性を定めるなど、早期着手に努めていただきたい。とのことでした。

最後に、決算審査の資料請求についてですが、例年、補足説明資料の請求をしておりますが、請求の内容について、当局に労力をかけているため、精査をして欲しいとのことでした。また、新たな資料の請求につきましては、全委員で協議し、委員会として必要と判断したものについて、請求を行っていただきたいとのことでした。

以上が、委員長連絡会議についての報告ですが、ただいまの報告にご質疑ありませんか。

【「なし」との声あり】

ないようですので、これで委員長連絡会議についての報告を終わります。

次に、協議題1、所管事項の報告についてを行います。本日は、当局から各委員に資料が

配布されておりますので、資料について補足説明をお願いします。当局におかれましては、簡潔で分かりやすい説明をお願いします。企画部から所管事項について、資料に基づき補足説明をお願いします。

○竹内進企画部次長兼秘書課長

[総務委員会資料・企画部 P 1～4 説明]

○出口久浩人事課長

[総務委員会資料・企画部 P 5～12 説明]

○山田宰企画課長

[総務委員会資料・企画部 P 13～22 説明]

○三浦照幸市民協働課長

[総務委員会資料・企画部 P 23～35 説明]

○水野恵子市民協働課主幹

[総務委員会資料・企画部 P 23～35 説明]

○鈴木幸彦委員長

以上で企画部の説明は終わりました。ご質疑ありませんか。

○中川健一委員

人事課のところで産休、育休の人数は何人でしたか。

○出口久浩人事課長

先ほどお話をさせていただいたのは、6ページの職員の定数及び配置に関するところで、今年度から定数条例の改正にともなって除外人数を新たに設けたというところで、89名の内訳として、お話をさせていただきましたが、育児休業が68名、休職者が8名、派遣が13名という内訳です。と説明させていただきました。

○鈴木幸彦委員長

ほかにご質疑ありませんか。

**【なしとの声あり】**

ほかにないようですので、これで質疑を終わります。しばらく休憩します。

午後 2時01分 休憩

午後 2時04分 再開

○鈴木幸彦委員長

委員会を再開します。次に、総務部、会計課、監査委員事務局の順に所管事項について資料に基づき補足説明をお願いします。

○山本卓美総務課長

[総務委員会資料・総務部 P 1～8 説明]

○坂元照幸財政課長

[総務委員会資料・総務部 P 9～16 説明]

○新美たつみ税務課長

[総務委員会資料・総務部 P 17～24 説明]

○加藤計志収納課長

[総務委員会資料・総務部 P 25～28 説明]

○齊藤清勝防災監兼防災交通課長

[総務委員会資料・総務部 P 29～42 説明]

○森昭二会計管理者

[事務事業の概要・会計課 説明]

○堀崎敬雄監査委員事務局長

[事務事業の概要・監査委員事務局 説明]

○鈴木幸彦委員長

以上で説明は終わりました。聞き漏らし等に限定しまして、ご質疑ありませんか。

○中川健一委員

総務課の関係のところですが、過去に行政改革という項目が所管であったと思いますが、今、見てみると無いようですが、その辺りはどうなっていますか。

○山本卓美総務課長

現実的には、行政改革は総務課の事業としてはやっております。単年度の評価として、事務事業評価を行って、それを来年度以降に生かしていただくという形で行っております。今、行政改革自体は、半田市のどこの課も所管していない状況となっています。

○中川健一委員

副市長、行政改革はどのような考えで外してあるのでしょうか。

○藤本哲史副市長

行政改革は不断に行っていくことだと思います。一方で事務事業評価を行ってまして、事務事業評価の中で、この事業については、意味を失ったのではないか、或いは、やり方が違うのではないかというところで、検証していくということで組み立てているつもりです。

○鈴木幸彦委員長

ほかにありませんか

【なしとの声あり】

ほかにないので、これで質疑を終わります。しばらく休憩します。

午後 2時36分 休憩

午後 2時45分 再開

○鈴木幸彦委員長

委員会を再開します。

半田病院から所管事項について、資料に基づき補足説明をお願いします。

○石田義博病院長

[説明資料に基づき説明]

○大嶽浩幸病院管理課長

[総務委員会資料・半田市立半田病院 説明]

○山本智久病院医事課長

[総務委員会資料・半田市立半田病院 説明]

○鈴木幸彦委員長

以上で半田病院の説明は終わりました。ご質疑ありませんか。

○嶋崎昌弘委員

新しいシステムになって、各科ごとに全部収支決算が出るはずですよ。そういったデータはつけていただけるのですか。これからでも結構ですが。

○鈴木幸彦委員長

しばらく休憩します。

午後 3時 3分 休憩

午後 3時 8分 再開

○鈴木幸彦委員長

委員会を再開します。ただ今の質疑で資料を出していただけるかどうか、前任の事務局長にも確認をとっていただいて、お答えいただけるかどうかお答えください。

○三浦幹広病院事務局長

前任の事務局長と確認をとる中で、出来る限り分かり易い資料ということで、それぞれの科の収支状況がわかる資料をちょっとお時間いただきますけれどもご用意させていただきます。

○中川健一委員

3ページなのですが、平成26年度の累積欠損金が9億1,652万9千円と書いてあって、聞き漏らしているかも知れないのですが、平成25年度が13億4,163万2千円ということですが、通常ですと26年度の純利益の金額が、前年度の累積欠損金の金額が減って、平成26年度の欠損金の金額になるんじゃないかと思うのですが、何故このような数字になったのか教えていただきたい。

○大嶽浩幸病院管理課長

26年度の純損益は、約8,900万円。その他としまして、記載の方が3ページになかったものですから、その辺りで数字が分からなかったという点については、申し訳ございませんでした。その他未処分利益剰余金変動額というのが平成26年度から企業会計の制度が改正されまして、固定資産の償却資産の総額のうち、過年度分のを当年度に一括して収益にするという制度に変わりました。その分が3億3,600万円と先ほどの8,900万円と3億3,600万円がプラス要因となりますので、前年の累積欠損からその分を足すといいますか、引くといいますか、残りが9億1,600万円になるということです。25年度までの決算状況であれば、3億3,600万円の未処分利益剰余金変動額は、なかったわけですから、単純に差引すれば先ほど中川委員がおっしゃったような額が出ると、ところが会計制度によって26年度にその分を一括計上できるということになったものですから、プラス3億3,600万円がプラス要因になったということです。

○中川健一委員

それは貸借対照表上の純資産の部か何かの資本金の下の利益剰余金の辺りから引っ張られてくる数字なんですか。

○大嶽浩幸病院管理課長

9月の決算の時に決算書はお出ししますが、損益計算書の所にも純利益、それから繰越欠損金の項目があって、その下にその他未処分利益剰余金変動額という数字が明記されております。

○鈴木幸彦委員長

ほかにご質疑ありませんか。

【なしとの声あり】

ないようですので、これで質疑を終わります。これで「所管事項の報告について」を終わります。

しばらく休憩します。

午後 3時10分 休憩

午後 3時15分 再開

○鈴木幸彦委員長

委員会を再開します。

次に、「本年度の閉会中の調査テーマについて」を議題といたします。これまでの調査テーマについては、お手元に配布したとおりですが、本年度の調査テーマについて、各委員の皆さんからご意見をお伺いしたいと思います。

しばらく休憩します。

午後 3時16分 休憩

午後 3時47分 再開

○鈴木幸彦委員長

委員会を再開いたします。ただ今の休憩中に皆さまからご意見をいただきました。本年度の閉会中の調査テーマを「半田病院について」としたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

【「異議なし」との声あり】

○鈴木幸彦委員長

それでは本年度の閉会中の調査テーマは「半田病院について」に決定しました。

次に、今後の委員会の進め方について、皆さまからのご意見を伺ってまいりたいと思います。しばらく休憩します。

午後 3時50分 休憩

午後 3時52分 再開

○鈴木幸彦委員長

委員会を再開します。それでは、確認をさせていただきます。次回の委員会の予定ですが、7月13日月曜日13時30分から場所は、病院で行いますが、病院の玄関前に13時25分にお集まりいただきたいと思います。それから県外視察の予定ですが、10月28日水曜日から10月30日金曜日の3日間を抑えさせていただきます。また、それにとまなましまして、視察前の委員会勉強会の予定は、10月23日金曜日13時30分から委員会室で行いたいと思いますので、よろしくお願ひします。

次に、その他について、何かありましたらお願ひします。

【「なし」との声あり】

ほかにないようですので、しばらく休憩します。

午後 3時56分 休憩

午後 3時56分 再開

○鈴木幸彦委員長

委員会を再開します。

事業評価について、確認をさせていただきます。本年度についても、分科会を設置し、事業評価を行いたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

【「異議なし」との声あり】

ありがとうございました。それでは、昨年どおり分科会を設置し事業評価を行っていき

いと思いますので、よろしく申し上げます。お手元にスケジュールを配布させていただきましたが、8月中旬から下旬には、評価する事業の選定。その後、10月中旬にかけて事業評価を行い当局への提言を行うといった日程になります。9月の定例会もあり忙しい日程となりますが、ご協力をお願いいたします。

もう1点、決算審査の資料請求についてですが、お手元に昨年度請求しました資料を配布させていただきました。本年度も昨年度と同様に資料請求を行いたいと思いますが、委員長連絡会議の報告時にも、お伝えさせていただきましたが、内容の精査をしていただき、不要なものについては削る、委員から新たに要望がある場合につきましては、全委員で協議を行い委員会として必要と判断したものについて請求してまいりたいと思います。次回の委員会で請求を行う資料について協議を行いたいと思いますので、新たな要望につきましては、6月30日までに、事務局へメール又はFAXで具体的な資料の名称等をご報告ください。

以上で、本日の議題は終了しました。これをもちまして、総務委員会を閉会します。

午後 4時00分 閉会